

平成29年度 広島県高等学校総合体育大会 弓道競技

近的競技 兼 全国高等学校総合体育大会広島県予選 兼 国民体育大会広島県4次予選
遠的競技 兼 国民体育大会広島県5次予選

[大会要項]

主催 広島県高等学校体育連盟 広島県教育委員会 広島県弓道連盟
主管 広島県高等学校体育連盟弓道部
期日 近的競技 6月 3日(土) 6月 4日(日)
遠的競技 6月10日(土)
会場 近的競技 広島県立総合体育館弓道場 【広島市中区基町 4-1 Tel 082-228-1111】
遠的競技 呉市営遠的弓道場 【呉市二河町地内 Tel 0823-22-1264】

競技日程 【時刻は予定時刻です。前後することがあります。】

近的競技 [6月3日(土)]

9:00 開場
10:00 監督連絡会議
10:30 開会式
11:00 団体競技・予選(女子 → 男子 以下同様)
13:30 団体競技・準決勝
15:30 団体競技・決勝リーグ戦
18:00 表彰式

[6月4日(日)]

8:00 開場
9:00 個人競技・予選
12:10 個人競技・準決勝
13:00 個人競技・決勝
15:00 閉会式

遠的競技 [6月10日(土)]

9:00 開場
9:30 監督連絡会議
10:00 競技開始(女子 → 男子)
16:00 閉会式

参加資格 「第70回広島県高等学校総合体育大会要項 2参加資格」に準じる。

【第70回広島県高等学校総合体育大会実施要項 2参加資格】

- (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により、大会の参加資格を得たものに限る。
- (2) 年齢は、平成10年4月2日以降に生まれたものとする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技の参加を認める。「出場とは登録やエントリーではなく試合への上場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。」
- (3) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない(留学生もこれに準じる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 各競技専門部の特質により、別に定める参加資格をもうけることがある。
- (8) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催準備要項のとおりとする。

競技規則 競技は全国高体連弓道競技規則、広島県高体連弓道部諸規定(監督必携)によって行う。

競技方法

近的競技 【参加制限 団体5名+個人3名+個人3名+補員4名(計15名)】

- ※上記15名の登録選手以外で、4月の各地区大会個人競技において出場選手中上位20%以内の者に、個人競技のみの出場権を与える。ゼッケンは16番以降とし、交代は認めない。
- ※競技は15的・射手間隔 1.25mで行う。取矢は行わない。

[団体競技]

- ①チームは5名編成とする。登録時4名、競技時3名以上であれば団体と認める。
- ②予選 各自4矢1立(計20射)を行い、上位20校が準決勝に進出する。ただし、同中により20位が複数となった場合、該当する学校はすべて準決勝に進出する。
- ③準決勝 各自4矢1立(計20射)を行い、予選・準決勝(総計40射)の合計的中上位5校が決勝に進出する。ただし、同中により5位が複数となった場合、各自1射(計5射)の競射を行い、決勝進出校を決定する。
- ④決勝 総あたりのリーグ戦を行い、勝敗によって1～5位を決定する。各対戦は各自4矢1立(計20射)を行い、的中数によって勝敗を決定する。同中の場合、各自1射(計5射)の競射を行って勝敗を決定する。勝敗が並んだ場合は、リーグ戦の総的中が多い方を上位とする。総的中も並んだ場合、各自1射(計5射)の競射を行って順位を決定する。
- ⑤順位 6位～8位の順位決定は予選と準決勝の合計的中による。同中の場合、各自1射(計5射)の競射を行う。

[個人競技]

- ①予選 各自4矢1立を行い、4射3中以上の選手が準決勝に進出する。
- ②準決勝 各自4矢1立を行い、4射3中以上の選手が決勝に進出する。ただし、決勝進出者が8名に達しない場合、予選・準決勝の合計的中数6中の選手を下位の決勝進出者とする。なおも達しない場合、5中の選手をさらに下位の決勝進出者とする。
- ③決勝 各自1射の競射を行い、最上位は射詰法、他は遠近法によって8位まで決定する。ただし、全国高等学校総合体育大会の出場権を決定する競射は射詰法による。

遠的競技 【参加制限 3名+3名+補員4名(計10名)】

[団体競技]

- ①各校6名まで出場でき、3名ずつ2チームに編成する。登録時2名以上であれば団体と認める。
(注:出場者が4名の場合、チーム編成は2名と2名にせず、必ず3名と1名にすること)
- ②各自4矢2立(計8射)を行い、6名中上位3名の合計的の中によって順位を決定する。ただし、2立目で交代した場合は、交代された選手・交代した選手とも団体成績の対象としない。
- ③上位3名の合計的の中が同中の場合、4番目の選手を比較して順位を決定する。以下5番目、6番目を比較する。6番目も同中の場合、各自1射(計3射)の競射を行う。

[個人競技]

- ①各自4矢2立(計8射)を行い、的中数によって順位を決定する。ただし、団体競技の出場選手は、その個人記録を個人競技の成績とする。
- ②同中の場合、順位決定競射を行う。最上位の決定は射詰法、その他は遠近法による。

選手交代

- [近的競技] 団体競技・個人競技とも、各チームは1立につき1回限り2名以内の交代ができる。ただし、団体競射は交代できない。また、個人競技の交代は予選のみとする。
- [遠的競技] 各チームは1立につき1回限り2名以内の交代ができる。ただし、団体競射に出場する選手3名は、監督が出場選手6名中任意の3名を選出し、立順も任意に編成する。

時間制限

- [団体競技] 立射5人立は7分、立射3人立は5分30秒とする。
- [個人競技] 同一校による立射3人立は5分30秒とする。複数校による立射3人立は時間制限を行わないが、離れ打起しを標準とする。

その他 ①選手控室 剣道場 6/3 9:00～18:00 6/4 8:00～16:30

- 表彰 ①団体・個人ともに8位まで表彰する。ただし、遠的競技において同中が生じた場合、4位以下の順位は共有できる。
 ②全国高校総合体育大会の代表権は【近的競技 団体優勝校 個人上位2名】が獲得する
 ③全国高校総合体育大会の説明会は近的競技の表彰式・閉会式後に開催する。必ず出席すること。

申込締切	【出場申込書】 5月2日(火)	広島工業高校 住本 一 〒734-0001 広島市南区出汐二丁目 4-75 ※高体連ホームページよりダウンロードし、記入・郵送すること
	【出場申込書の写し】	各校の校内締切に従い、各校の担当者に提出すること
	【参加申込票FAX】 5月2日(火)13:00	宮島工業高等学校 角屋俊徳 宛 FAX 0829-55-0609 ※委員長が送付する参加申込票をFAX送信すること
	【弁当申込票FAX】 5月2日(火)	呉宮原高校 宮岡 まなみ FAX 0823-21-9308 ※委員長が送付する弁当申込票をFAX送信すること

プログラム編成会議 5月9日(火)15:30～17:00 場所 広島工業高校